

金属箔の回収および取付状況

金属箔等の種類と大きさ

(小型) 金、コバルト、ニッケル、鉄
直径約 1 cm
厚さ約 0.1~1mm

(大型) 金
直径約 5 cm
厚さ約 0.1mm

箇所・個数

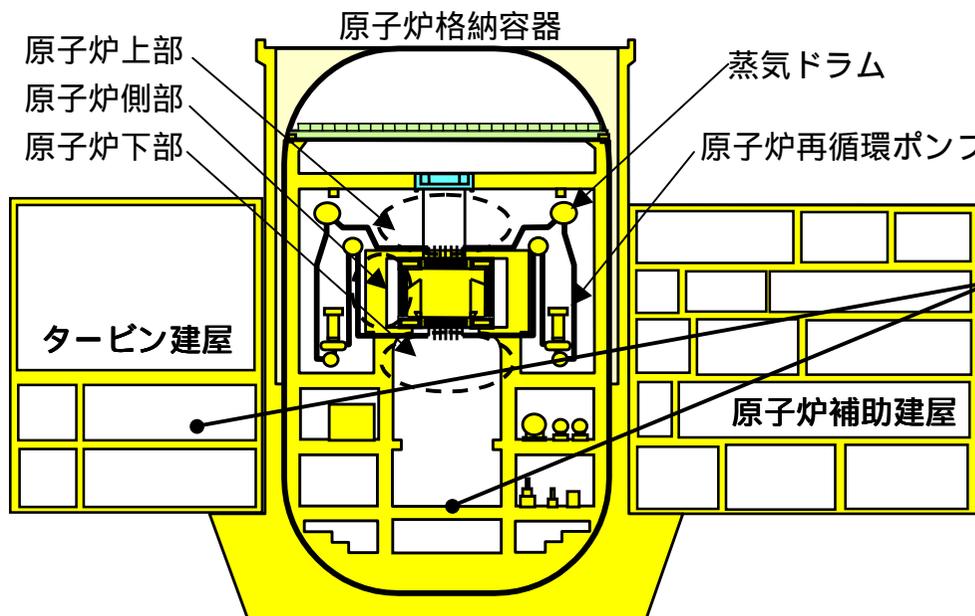
設置箇所	現在 取付数	17 回定検時
		取付数
原子炉上部(小型)	12	-
原子炉側部(小型)	12	-
原子炉側部(大型)	30	-
原子炉建屋内(大型)	0	45
タービン建屋内(大型)	0	20

*平成 13 年度計画停止時に回収・取付予定であったが、実施していない。

測定方法

各箇所に設置した金属箔は、運転中の中性子照射を受けて放射化する。

その金属箔を回収し、金属箔中の放射エネルギーを測定することにより、原子炉運転中の中性子束分布を求める。



コンクリートの サンプリング調査 予定箇所

○調査箇所

- ・原子炉建屋地下 2 階の床 1 箇所(1 サンプル)
- ・原子炉建屋地下 1 階の壁・床計 3 箇所(3 サンプル)
- ・原子炉建屋 6 階の床 1 箇所(1 サンプル)
- ・タービン建屋地下 1 階の壁・床計 2 箇所(2 サンプル)

○測定方法

コンクリート中に含まれるトリチウムの量を測定。

○サンプリング方法

- ボーリングによるサンプリング
- ・ボーリング仕様
直径約 7cm
深さ約 30cm 7サンプル

		平成 10 年度	平成 11 年度	平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度
運転計画			第15回定検 計画停止	第16回定検	*1 計画停止	第17回定検
金属箔	取り付け					
	取り外し					
コンクリートサンプリング						

*1: ヘリウム循環系配管からのトリチウム漏えいのため原子炉手動停止(平成13年5月24日~)

*2: 金属箔の取り付けについては、取り外した金属箔の測定結果に基づき検討する予定。

図-3 蓄積放射エネルギーの調査概要図(第17回定期検査時)